

9月になるとタカ

アカハラダカの渡りを見よう！！

今里順一郎

まだまだ暑い日が続きます。7、8月は鳥枯れで野鳥を観察しづらい時期になっています。干潟では渡りを始めたジギヤチドリを観察できますが、暑さとの闘いになることは必至です。しかし、その時期が過ぎるとタカの渡りが始まります。様々なタカの先陣を切ってアカハラダカが渡り始めますが、今年も一か月間の長期調査を実施します。去年は長期の調査30年を迎え、九州沖縄ブロック大会も開催され多くの人々で烏帽子の山は賑わいました。アカハラダカの飛来数は一万羽には届きませんでした。9,252羽カウントしました。

今年31年目です。皆さん、ご一緒にタカの渡りを満喫しませんか。人の目が多いほどタカを見つける確率が高くなります。たとえ、タカがあまり飛ばなくても様々な話が飛び交い楽しいひと時を過ごせると思います。調査地は標高が500mありますから下界よりも3～4度気温が低いので9月の残暑もあまり気にならず快適に観察ができます。初心者の方も大歓迎です。みんなで烏帽子岳ならではのアカハラダカの渡りを楽しみましょう！！



観察地（烏帽子岳）の草刈り作業

一ヶ月の調査に向けて、観察地の整備を行います。草刈りが主な作業となります。

日時： 8月25日（日） 午前7：30～10：00

場所： 烏帽子岳頂上下の駐車場周辺

準備品： 各自で（刈り払い機、燃料、鎌、のこぎり、軍手、飲み物等）

一か月定点調査と調査者募集

日時： 9月1日（日）～ 9月30日（月） 30日間



8:00~16:00 までの8時間ですが、その日の天候状況等で早
めに切り上げることもあります。

内 容

当番制で行います。アカハラダカを中心としたタカの飛来数のカウントと記録用紙への記入が主な作業です。全国タカ渡りネットワークへも結果をあげているので、担当者へのその日の報告もお願いします。当番は午前のみ、午後のみでも構いません。

必ずと言っていいほど観察地には数名の方がいらっしゃいますので、初心者の方でも大丈夫です。是非当番を体験してみませんか。当番可能な方は下記担当者まで連絡をお願いします。

アカハラダカ一斉調査

日時：9月15日（日） 8:00~16:00 雨天の場合も考えて、一斉調査は16日（月）も行います。【メインは15日（日）、予備的に16日（月）も実施です。】

詳細は別に記載



担当：今里順一郎

携帯：090-7928-9257

E-mail: kp444245@bk2.so-net.ne.jp

TEL/Fax：0956-34-3858